共同子育て連絡会通信

8号

2023年８月

共同子育て連絡会では、人権保育を担いたい、平和な暮らしを求めてできることを考えたいとの思いで集まっています。今回、つどいの広場で取り組めることを考えてみようと「子どもが出会うおとなが考える～平和への取り組みって？」というテーマで学習会をはじめました。

今回の報告は、７／1つどいの広場シュッポッポすみよし・７／８つどいの広場シュッポッポの２か所で、意見交換したものです。

当日は、自己紹介のあと、絵本「へいわとせんそう」を読み、感想を言い合いました。そのあと、それぞれの平和のイメージを出し合い、広場での取り組みをグループで考えました。普段はあまり考えてないかもしれないけれど、テーマがあると、より考えられる時間だったと感じています。

様々な意見を読んでいただいて、何か感じること、次なる行動を考えるきっかけになることを願います。引き続き学習会を開きます。お申し込みをお待ちしています。

学習会のお誘い　「子どもが出会うおとな」が考える

～ 平和への取り組みって？ ～

日　時：　９月３０日（土）　13時15分～15時

場　所：　きらぽかひろば　及び　Zoom
（大阪市西区北堀江4-2-7　西区民センター1階）

対　象：　どなたでも

申込み：　準備の都合上9月27日までにご連絡をお願いします。

公益社団法人子ども情報研究センター　「共同子育て連絡会」
メール：renraku@kojoken.jp　合田由紀子　南田安紀子
電話：06-4708-7087　住所：大阪市港区波除4-1-37　HRCビル5階

学習会前後に

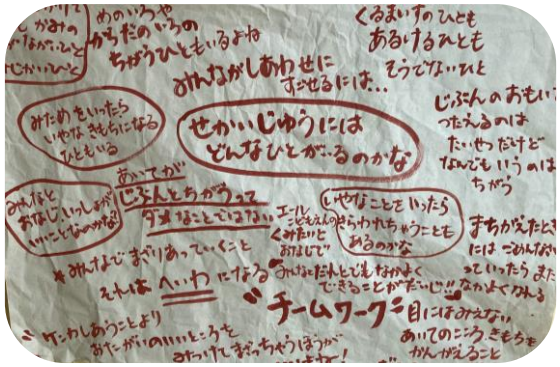
学習会の帰りに、図書館で絵本を借りて、子どもと読みました。

４歳のＡは、最初のページがおもしろかったと。10歳のＢは、違うこともあれば同じこともあるなって思った。どこかでは戦争でもどこかでは平和なんだな。戦争は悪と悪ではなく正義と正義だからどちらが正しいかわからないと話します。子どもと考えることができる機会になりました。（Y）

学習会には参加できないけれど、こんなことがありました。５歳のＣは園から帰って、私に次の様に話しました。

今日Ｄさんに「デブですね」って言われた。「デブちゃうわ」って言い返したらめっちゃ怒ってくるから、嫌やけど、「そうですね、デブですね」って言った。 部屋には先生おるからちょっとしか言うてこーへんかったけど、外ではたくさん言ってくる…と。

翌朝、「少し気にかけてほしい」と担任に話しました。その日、お迎えに行ったら、玄関に「子どもたちと話しました」と模造紙が貼ってありました。



園の問題としてすぐ取り上げてくれ、副園長と主任の話をきっかけに、みんなで意見を出し合って考えたようでした。副園長は小さくて、主任はめっちゃ背が高い。どっちがいいとか悪いとか偉いとかない話に、Ｃもすっきりしています。

子どもの声を受け止めてくれて、みんなで考えられるように、園として応えてくれました。子どもたちと話したことを、大きく貼り出してくれると、親も学べるし子どもと会話ができます。園が取り組んでくれたことで、これから似たことがあっても、子どもと振り返られる、いい経験になりました。（O）

学習会後、２か所の広場の絵本棚には「へいわとせんそう」の絵本がありました。夏休みには、６歳のＥさんが来てくれて、たまたま出会えたので、この絵本知ってる？と声をかけ、一緒に読みました。読み終わって、どう声をかけようかと思った瞬間に「せんそうってなに？」ときいてくれました。ページをめくり返しながら、私は戦争はこわい、やりたくないと伝えると、頷いてくれました。

今回の学習会があって、絵本を置いてみようとなり、子どもに出会え、思うことを声に出してみる。取り組みには、経過が大切だと改めて感じています。

構えずに立ち止まりながら、子どもが出会うおとなである自分事として、学び合っていきたいです。（M）

たにがわしゅんたろう　ぶん
Ｎｏｒｉｔａｋｅ　え
ブロンズ新社

「子どもが出会うおとな」が考える

～ 平和への取り組みって？ ～　報告

参加者　：　7/1　11人　　7/8　12人

＊3つのテーマで意見交換しました。

【絵本の感想から】

・今、大きなことが身近にある現状。
・日本は平和？あたりまえだと思えない。
・日常が平和だとあたりまえになっている感覚がある。
・日本平和なん？ってどこかで他人事と思っている気持ちがあるけど、ニュースやこういう絵本を見ると、不安定な日本のこれからを想像してこわくて震える。身近に感じる機会は大切。
・アニメ、悪者をやっつける。子どもはどう考えるか。
・命令されてたたかう。何が正義で、何が悪なのか。
・おとなが子どもに何を伝えていくのか。自分にできるのだろうか。
・戦争をつくるのは人なのだ。敵と味方をつくるのも人なのだ。
・孫はてっぽうがかっこいいと言う。ウルトラマンが好きで、ゼロ戦とか動画で見ている。戦争に行かんといてやの気持ちは伝えたい。
・平和や、戦争に鈍感になっている自分。
・実際に戦争がおきている今、いかに自分事として捉えるか。
・この絵本を読んで、コロナの時期に家でこもっていたことを思い出した。みんながコロナとたたかっていたからがんばれたけど。
・せんそうのかぞくのページ、テーブルの下におちゃわん転がってる。我が家は常この状態。平和の中にもちょっとした戦争はある。平和の定義ってなんだろう。
・平和の定義って何？日本国憲法と子どもの権利条約は、第2次世界大戦後、戦争なんかしてたらあかんってできたのだから、平和の定義なんじゃないかな。自由にどこかに行けるとか、人と集まって話せるとか、自分の思いも違う意見も言えて、たたかれたりつかまったりしない、ご飯も食べれて、そういうのが平和なんかなぁ。平和じゃない社会になっているから、わたしたちは平和を求めたいのだと思う。
・ちがうが続いて最後には同じ絵がある。平和と戦争、それが同じになってしまう。私たちの中で視点が変えられて、価値観が変えられて、ひっぱられるこわさを感じる。自由に選べる大切さを大事にしたいけど、みんなちがってみんないいといいながら、ちがうことを恐れている。自由がいいといいながら、自由であることを恐れている。弱くてもいいけど、自由に選べることを理解していたい。

【平和のイメージ】

・戦争は人権侵害。ほんとうの平和は自分の中では漠然としている。
・好きなことができる。争いがない状態。
・自分の意見が言える。
・ウクライナ、いつもの生活ができること。
・自由であること。
・強制されたり、奪われたりしない。
・平和登校日、「怖い映画見てくる」と登校した。
・病気であっても、日常の寝れる・笑える。
・自分で考えて、自分で自由に行動できる。
・毎日の日常の中で、夢を持てる。
・安心して寝れる。明日もしんどいかもしれないけれど、食べれたらいいな。
・絵本の感想の中で、自分が思ったことを言ってもたたかれないというワードが印象にのこった。自分のことだけじゃなく相手のことが考えられることが余裕がある？平和なんかな。
・今、平和かなって思う。もちろんしんどいことはあるけれど、自分は幸せ。そんな人の中で生活していたらそれが平和。
・危ういところにいると思う。戦争のないところにいるけれど、人間ってつながっているというか。自分にできることはなんやろって、歳を重ねるほどに考える。
・その人にとって生きやすい生活が平和なのかな。明日の予定を考えられる、生活できる。
・よく寝れただけでも平和、幸せかな。自分には行動できない？でも、子どもには平和の中で育ってほしい。
・戦争は暴力だと思っているから、暴力がないことが平和かな。失敗を責めたり、違う意見だからと攻撃されないことが平和。
・子ども情報研究センターは子どもの人権を大事にしようって、ずっと活動してきているところで、人権は平和そのもの。

【広場で取り組めることを考えよう】

・参加者はかまえるのではないか。
・あえてやらないと難しい。
・この絵本を読む～を、やってみたい。
・集まる日を設定するのはむつかしく感じる。絵本棚に置いておくのはどうか。
・たとえば人の悪口⇒個人が言わなければいいだけではない。社会の問題にしないと変わらない。
・まじり合っていこうとすることが大事。
・この絵本だけではないツール？、ペープサートで伝えたいことつくるとかもしてみたい。
・強制ではなく、何もしないというのでなく、絵本は感じ方がいろいろでいいから、読んでみたい。
・自分は、今が平和だと思っているから、あえて何かをするという気持ちがなかった。つらい経験をしないと、こうしたいがでてこない。
・広場で年に1回でもこの時期になったら、平和や戦争のことを語る日をつくりたいと思う。
・市民や子どもが亡くなって、政治家は死なない、おかしいよね。おかしいと思うことは話していいし、つぶやいたらいいし、権利とか戦争のことにとりくんだらいいかな。
・子どもは2歳児だけれど、一緒に読んでみたい。
・避けてきたようなところがあったかな。これから考えていこうと思う。
・おじいちゃんに話を聞いて、しんどくなった自分がいる。
・平和＝幸せでいいのかな。戦争のこと知っていきたいというか、こうして話すことが大事。
・広場に来た人は生活が戦争だっていうかも。
・敵味方どちらかが悪い、0か100かではない子どもとの生活の中で、考えることは大切。
・私の不勉強、私が悪いではない。構えない、あたりまえの生活をしていきたい私たちは、平和や権利に取り組んできた人のつくってきたもの、勝ち取ってきたものを、きいたり知っていきたい。
・「へいわとせんそう」って、誰のものかな。今回の学習会をきっかけにしていこう。

次回の学習会は、この通信と「はらっぱ」NO399から、考えていきましょう。
事前に読める人は、少しでも読んでからご参加ください。
（読めなくても9/30学習会に参加してくださいね～）